

少科寺摩活

防衛大 学 校



1988

部 誌 第15号

目 次

挨拶	部長 菅野 等	…… 1
	顧問 丸山 武志	…… 2
	一等海尉 長谷川 隆	…… 2
学生寄稿	34. 33. 35期主将	…… 4
	今年度の抱負	6
(奥平会報)		
活動内容	終身会費について	…… 7
	当面の奥平会の活動について	…… 8
	63年度防大少林寺拳法部	…… 9
	63年度活動成果報告	…… 10
	63年度会計報告	…… 11
	OB名簿	…… 12



挨拶

部長 菅野 等

合掌

全国に在勤のOB諸兄におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。まず最初に、20有余年にわたり防大少林寺拳法部を統括され大きく発展させて来られた丸川部長の後任として、若輩で未熟者ですが、化学教室に勤務しております^{丸川の}菅野 等が引き継がせて戴くことになりましたので挨拶申し上げます。

丸山部長はまだ停年まで数年ありますが、引き継ぎをスムーズに行うことによって、高い実績をもち100余名の部員を有する少林寺拳法部の継続と発展を計りたいとのご意向があり、防大に勤務するようになって三年未満の新参者ですが、このたび“見習い”として引き受けさせて戴くことになりました。

微力ながら部の発展のため努力致しますのでよろしくお願い致します。

丸川先生には顧問としてこれまでと同様にご指導いただけますし、また、田村・神田両師範の丁寧な実技指導、防大在勤のOB諸兄の支援もこれまでと変わらず戴けますので、今後も全国のOB諸兄にご心配をかけることなくやっていけると確信しております、が一層のご鞭撻とご指導を賜りたいと思っております。

少林寺拳法部の一番誇りとするところは、しっかりした自己修練の気風があること、さらに上級生の下級生に対する指導体制が確立していることです。入学時にずぶの素人であった学生が、三・四年生になる頃には全国大会で優勝できるだけの実力を備えるようになっていくことがそれを証明しています。実際、1988年秋の全日本学生選手権大会においては6種目中5種目に優勝するという輝かしい成果を収めることができました。この快挙はひとえに丸川部長、田村・神田両師範、長谷川監督のご指導のもとで川崎主将を中心とする各部員の精進の賜であります。勿論、積み重ねられて来た実績とOB諸兄のご支援も大きな支えになっていることは言うまでもありません。

全国に在勤のOB諸兄とこの快挙を喜ぶと共に、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昭和六十三年十二月

結手



ご挨拶

顧問 丸川 武志

合掌

今年も師走を迎えるに至りました。まずこの一年間、四学年（33期生）の主導になる部の大活躍に満腔の拍手を送るものです。特に全日本学生大会において六種目中の五種目が最優秀演武賞に輝くという偉業を成しとげ、防大少林寺拳法部を名実共に日本一の座に押し上げることができました。我々部関係者にとってこの上の喜びはありません。また過日政権を引きついだ34期生はこの榮譽を受け、さらに発展を期すべく着々としたスタートをきったところです。ここでもはや強くて頼もしい気迫がみちみちており、誠に御同慶に存ずる次第です。

この秋、全日本で戦勝を機に部長を交替することになりました。化学教室の菅野教授を新部長に迎えることができ、これからはより充実した部長・顧問団が形成されるものと期待されます。非力ながらも今日まで大過なく部長を勤めさせて頂いたことを部関係の各位に厚く御礼申し上げます。

新部長のもとに、わが少林寺拳法部が益々発展することを祈りつつ。

結手

監督挨拶

1等海尉 長谷川 隆

合掌

新春の候、全国OBの皆様におかれましては益々御盛栄のこととお慶び申し上げます。佐藤前監督から業務を引き継ぎ早1年が過ぎました。監督就任時は自分の学生時の精進の不足を感じ、大きな荷を背負ったように感じましたが、師範を始め、部長、顧問の皆様の多大な支援を戴き、また33期学生一同が工夫を凝らし前向きに取り組んだため、本年は非常に素晴らしい成果を残すことができました。この行き足を落とすこと無く、部員一同本年度も頑張る所存です。引き続き御支援のほどお願い申し上げます。

また、奥平会も大きな所帯となりましたために、全国のOBの皆様と疎遠になりがちな面が多々有りますことから、OB会長西嶋3佐を中心に業務の活性化を進めておりますので、御意見をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

最後に皆様の益々の御健勝・御発展をお祈り申し上げます。

結手

合掌

余寒いまだ退かざる候、全国各地に勤務されるOBの皆様方には御清祥のことと御慶び申し上げます。

防大少林寺拳法部は、先輩各位の御期待に十二分に応え、各種大会に於て大活躍し、校友会少林寺拳法部としての地位を不動のものにしております。

現役学生の支援を活動目標のひとつに置く我奥平会は、会員数約500名を数える大所帯に成長し、更に発展を続けております。OBの皆様におかれましてもかつて少林寺拳法を通じて共に鍛えた仲間として折にふれて後輩を激励して下さいますようお願い申し上げます。

さて、従来名誉ある奥平会々長には、部創設期の10・11期の先輩に御就任いただいておりますが、先般、田谷前会長から「実質的な活動を行うため、防大在職OBに会長職を引き継いでもらいたい。」という御提言がありました。

これを受けて、丸川部長（当時）と防大在職OBで検討し、更に10期代の代表の方々から御意見を伺いました結果、当分の間、防大在職OBが奥平会々長を引き受けることになりました。

この決定により63年8月の異動で、15期今村先輩が転出された後を受けて、若輩者ではありますが17期の西嶋が会長職につかさせていただいております。どうかよろしく願いいたします。

末筆になりましたが、OB皆様方の増々の御発展を祈念し、挨拶にかえさせていただきます。

結手



▲外巻天秤



龍投▼

新主将の抱負

34期主将 松 永 康 則

我々34期が、防大少林寺拳法に入部し3年が経ち、早くも政権を譲り受けることとなりました。政権担当者になってからが真の力を試されるものと考え、諸先輩方の築かれた伝統に恥じない一年間にしていく所存です。

現在我が防大少林寺拳法部は、大学少林寺拳法部の頂点に立っています。しかし、現在の地位に甘んじることなく、日々の修行において、心・気・力の充実をはかり、更なる飛躍を成し遂げなければなりません。

そのため私はこれから一年間すべての面に妥協せずにクラブを運営していくつもりです。我々34期は、他の期と比べ少人数であります。皆一致団結し、我が部の発展のため努力してまいります。諸先輩方の今後とも変わらぬご支援のほどをよろしくお願い致します。

我が政権をふり返って

33期主将 川 崎 英 幸

合掌

我々33期が部を引退して早2カ月が過ぎようとしています。毎日、卒研をやっている中、部員の気合いがよく聞こえ、たのもしき気さえます。一年間、私自身、“強い少林寺”という勤務目標をかかげ日々努力して参りました。当然のことながら、その過程において全てが順風満帆に進んだわけではありません。指導法に行き詰まり、基本から師範の方に教えていただきました。それも、伝統より合理的な新しい技を、と考えていたからです。まさに革命の時期だったように思います。戸惑いながら、一心不乱にやった結果が、先日の全日本大会と言っても過言ではないでしょう。

34期生以下の拳士、“強くなりたい”この素直な気持を忘れないで下さい。そのための“努力”をして下さい。それが、君達に大いなる自信を与えてくれると思います。

最後に、師範、部長をはじめ監督、顧問そして山本助教授に感謝するとともに、これからも益々の御支援、御指導の程、宜しく願いいたします。

結手

新政権における抱負

34期 富山 修

合掌

1988年11月6日に行われた全日本学生大会は私にとって、そして34期拳士にとっても記念すべき日となりました。なぜならこの大会において団体演武の部で最優秀賞を勝ち得ることができたからです。“あの感激を35期にも味あわしてやりたい”というのが私の今の気持ちです。

ところで防大の少林寺拳法は「防大少林寺拳法」であって「日本伝正統少林寺拳法」ではないと言われることがあります。確かに本山合宿等において、我々が修行した技に対しての指導を受けたことがありました。このような弊害をなくすためにも我々は正しい技の修得に努めていこうと思います。

そのためにも我々34期一同、一生懸命努力していきますので諸先輩方、今後ともご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

また最後になりましたが、33期諸先輩方のご指導及び、部長、監督、顧問、OBの方々の温かいご支援、ご協力に心から感謝致します。

結手

新政権における抱負

34期 小笠原 卓人

早いもので私達34期が防衛大学校少林寺拳法部に入部して、2年半が過ぎました。この間、31、32、33期の先輩方から御指導を受け、先輩方を信じて夢中になって練習して来ました。その結果が先の全日本学生大会における優勝というかたちであられたのだと思います。そして、いよいよ私達が政権をとり、35、36、4月に入学してくる37期を教えていく番になりました。しかし、いざ政権をとってみると人に教えることの難しさ、部の運営の忙しさを思い知らされる毎日で、改めて先輩方の御苦勞が忍ばれるとともに、戸惑うばかりです。けれど、35、36期の後輩達はかつての私達の様に、私達を信じて懸命についてきてくれています。この1年、私達34期は彼等とともにしっかり精進し、先輩方から受継いだ防衛大学校少林寺拳法部の輝かしい伝統をしっかりと守っていく所存です。よろしく御支援、御指導をお願いします。

今後の抱負

35期 戒田重雄

合掌

我々35期生も少林寺拳法部に入部して2年の月日がたち、最初は40名近くもいた同期も今では20名余となってしまいました。皆“精鋭35期”を胸に日々の練習に邁進しております。

さて、我々は先日同期全員で話し合った結果、その最終的な目標を全日本学生大会での勝利へとおいて、今後も練習に全力を尽くすことに衆議一決しました。

32期先輩、33期先輩より教わったすべてを34期先輩によって更に磨いて頂いて全日本に出場しようと、現在皆燃えに燃えているところです。

諸先輩方、今後共宜しく御指導、御鞭撻の程お願い申し上げます。

結手

一学年の抱負

前田尚男

私達36期は、今年度の目標として「前向きな姿勢による同期の団結」を掲げました。36期は人数が少なく、どうしてもこぢんまりとしてしまうので、お互いに励まし合い、常に切磋琢磨して全員が一丸となって36期を、そして防大少林寺拳法部を盛り上げて行こうという決心からです。また、政権交替後、技の細部において一部変更が生じ、基本を徹底するための練習が行われているので、この機会を十分に活かして、癖を直し、積極的に技術の向上に努めるのが当面の課題です。茶帯を締めている以上、それに恥じないよう各人が自覚を持って「心・技・体」の鍛錬し、上級生の教えに対し、少数ではあるが精鋭であると応えられるよう36期一同声を大にして頑張ります。

奧平會報



奥平会の活動内容

- 1 奥平会報の発行
- 2 会員相互の融和団結の促進
 - (1) OB総会の開催
 - (2) 部隊等における支部の設立と活動に対する援助
 - (3) 会員の慶弔に関すること
 - ・結婚…祝電
 - ・死亡…花輪、弔電
- 3 会員の修行の便を図ること
修行に必要な資料の提供・配布（要請による）
- 4 拳法部への支援
 - (1) 夏合宿
 - (2) 関東、全日本その他の大会
 - (3) OB杯大会
 - (4) その他
- 5 奥平会員による現役部員の激励及び応援等の支援に対する謝礼
基準 2,000円（年間50人分予定）
- 6 その他

奥平会終身会費について

- 1 終身会費制度
 - ・20期以前のOB…一律5,000円
 - ・21期以降のOB…卒業時における学生手当の二分の一（千円未満切捨て）
- 2 経緯
49年度終身会費制について検討し、19期生から実施しましたが徹底をできず、19期生陸上及び20期生海上の一部のみの実施にとどまりました。
この件につき、51年度白紙の状態から部長、顧問、在校生が再検討し、現在の終身会費制を確立し実行に移しておりますのでよろしくご協力下さい。
- 3 連絡
 - (1) 終身会費の領収は、OB名簿掲載により代えさせていただきます。
 - (2) 終身会費納入状況は名簿の末尾に示してあります。誤りがありましたら御一報下さい。
 - (3) 終身会費未納の方は納入をお願いします。
 - ・連絡先：防大訓練部学生課課外活動係 坂本空尉

TEL：（専用線）8-40-2102
（局線）0468-41-3810内線2102

当面の奥平会の活動について

1 会則の制定

大勢力に成長したOB会を、更に円滑かつ効率的に運営し活動を行い易くするため会則を制定したいと考えます。現在、顧問会を中心に会則（案）を審議中であり、近く総会に於きましてOB皆様の衆智を得たく準備を進めております。

2 地区連絡網の制定

全国各地に勤務されるOBの皆様へ何か本部から連絡をしようとする、現在のところ、ごく一部の地域を除いて個々の会員に直接伝達をする以外方法がありません。これは、非常に効率が悪くその費用も大きなものになります。

そこで次の方針で、地区連絡網を作成していただきたいと考えます。

(1) 会員の所属については、年1回本部から名簿をもって連絡する。

(2) 本部からの名簿をもとにして

ア 陸・空自衛官については、各方面隊毎に

イ 海上自衛官については、総監部毎に

ウ 退職者については、本部で

連絡網を作成して会長あて通報をして下さい。その世話人には、本年は25期（いなければ、その前の期、西暦-64年）をお願いします。

3 創部25周年記念式典について

種々の状況に鑑み、あまり派手なことは無理とは思いますが、本年6月をめどに創部25周年記念式典を挙行したいと考えております。

このときに、新旧部長の交替披露、OB会会則等の審議も行いたいと思いますので皆様、御多忙のこととは思いますが、万障くり合わせの上、御出席いただきたくお願い申し上げます。

4 防大少林寺拳法部部長の交替について（連絡）

昭和63年11月15日をもちまして、20年間にわたり御指導いただきました電気工学教室丸川教授は、化学教室菅野教授に部長職を引き継がれました。

これは、丸川先生の御高齢及び御在職間に後継部長を育て少林寺拳法部を増々発展させたいという先生の御高配によるものであります。

今後とも、丸川先生には、顧問として御退官の日まで後輩指導に御力添えいただきます。

5 本部の連絡先（64年）

防大訓練部学生課課外活動係 坂本1空尉

TEL：（専用線）8-40-2102

（局線）0468-41-3810 内2102

昭和 63 年度防大少林寺拳法部

顧問会

部 長	菅野 等 (教 授)	顧 問	山本 博夫 (助教授)
師 範	田村 倉蔵	〃	沢木 優輔 (26期)
〃	神田 憲和	〃	坂井 浩一 (27外)
O B 会長	西嶋 正幹 (17期)	〃	足立 哲彦 (28期)
会 計	新保 博徳 (29期)	〃	藤原 修 (28期)
庶 務	坂本 卓己 (25期)	〃	岡沢 武彦 (28期)
監 督	長谷川 隆 (24期)	〃	立林 剛 (29期)
顧 問	丸川 武志 (教 授)		

第 3 4 期幹部

主 将	3 4 2	松永 康則		
副将 (演武)	1 1 2	田中 一要 (乱取)	4 2 2	筒井 鋭達
統制長兼師範係	1 4 2	石黒太美英		
道 場 長	3 4 2	小笠原卓人		
訓 練 係	4 1 2	能井 智治	4 1 2	平林 理
1 学年係	1 4 2	羽田 充伸	1 3 2	橋本 浩二
	3 4 2	小笠原卓人		
2 学年係	3 1 2	丹羽 満良	1 3 3	竹内 博
	4 2 2	筒井 鋭達		
3 学年係	1 3 2	富山 修	1 1 2	田中 一要
主 務	3 2 2	田代 秀也	3 3 3	松本 正史
庶 務	1 1 2	河田 成治		
O B 係	4 2 2	田丸 正勝		
会 計 係	2 3 2	氷室正一郎		
安 全 係	4 4 2	篠原 康二		
学 連 係	1 4 2	羽田 充信		
渉 外	3 1 2	丹羽 満良		

昭和 63 年度活動成果報告

関東学生大会 (5月8日)

級拳士の部	優秀賞	443	堀 修二郎	333	坂本 雄一
少拳士の部	<u>最優秀賞</u>	121	荒木 俊一	211	関口 雄輝
衆敵闘法の部	優秀賞	132	渡辺 浩	341	町島 敏幸
		121	富樫 勇一	441	御厨 広之
団体演武の部	優秀賞	142	石黒大美英	132	富山 修
		422	筒井 鋭達	112	田中 一要
		342	松永 康則	232	氷室正一郎
		412	能井 智活	133	竹内 博忠

神奈川県大会 (6月12日)

少拳士の部	<u>最優秀賞</u>	121	荒木 俊一	132	渡辺 浩
-------	-------------	-----	-------	-----	------

全日本学生選手権 (11月6日)

級拳士の部	<u>最優秀賞</u>	224	吉田 栄作	314	藤岡 史生
准拳士の部	<u>最優秀賞</u>	443	川嶋 和之	143	中澤 武志
少拳士の部	決勝7位	221	増田 友晴	231	新崎 秀樹
中拳士の部	<u>最優秀賞</u>	211	関口 雄輝	121	荒木 俊一
衆敵闘法の部	<u>最優秀賞</u>	141	川崎 英幸	321	谷口喜一郎
		341	町島 敏幸	441	御厨 広之
団体演武の部	<u>最優秀賞</u>	142	石黒大美英	132	富山 修
		422	筒井 鋭達	112	田中 一要
		342	松永 康則	232	氷室正一郎
		323	丹羽 満良	133	竹内 博忠
		123	橋本 浩二	113	羽田 充信
		333	小笠原卓人	112	河田 成治

横須賀市民大会 (11月20日)

級拳士の部	<u>優勝</u>	114	矢口 鑑	424	前田 尚男
	2位	444	井上 勝	424	倉田 一
	3位	214	鳥越 要	214	福島 浩二
有段者の部	<u>優勝</u>	423	戒田 重雄	123	安藤 和幸

昭和 63 年度会計報告

(63. 1. 1 ~ 63. 12. 24)

年月日	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高
63 1. 1	繰越金	601,096		
2. 4	部誌代金及び発送代		132,020	469,076
2. 13	納会支援金		20,000	449,076
"	師範接待費		7,310	441,766
3. 18	転出顧問記念品代		20,000	421,766
4. 1	下期利息	9,333		431,099
5. 8	関東学生大会支援金		50,000	381,099
"	関東学生大会参加顧問 支援金		22,000	359,099
5. 23	OB会費入金(#32卒業生)	780,000		1,139,099
"	OB杯メダル代		32,260	1,106,839
6 22	顧問会支援金		32,000	1,074,839
"	通信費		600	1,074,239
"	関東学生大会旅費受領	16,960		1,091,199
7. 2	転出顧問記念品代		15,000	1,076,199
8 2	夏季合宿支援金	13,000		1,089,199
"	本山合宿参加顧問支援金		10,000	1,079,199
8. 3	夏季合宿参加顧問支援金		48,000	1,031,199
"	青年の家御礼の品代		10,350	1,020,849
8 4	師範接待費		18,530	1,002,319
"	夏季合宿OB参加費 (富士地区)		24,000	978,319
"	顧問会支援金		9,640	968,679
8. 6	夏季合宿支援金		100,000	868,679
10. 1	上期利息	16,276		884,955
11. 6	全日本学生大会支援金		80,000	804,955
"	全日本学生大会参加顧問 支援金		28,000	776,955

1436665

659710

O B 名 簿

期別	氏 名	基地等	部 隊 名 等	所属年月日	O B 会費
10A	清水 薦 男		北方(防)訓練課長	63.04.01	
"	藤田 弘 明		不明		完 納
"	黒野 耐	桧 町	幕付防研	62.08.01	未 納
"	松島 順一	福岡	4師1部長	62.03.16	完 納
"	三井 光夫	桧 町	陸幕(調1)業務班長	63.08.01	"
10N	岡崎 昭一		神奈川県三浦市		未 納
10F	出田 弘一	百里	7空団装備部長	62.01.16	完 納
"	鈴木 勝人	浜松	第1術科学校	63.03.18	未 納
"	布浦 劭	下志津	教高隊	63.03.18	完 納
11A	勝野 建朗	日本原	13特連2大隊長	63.03.16	"
"	須ヶ崎 了英	富士	富校(企画)	63.08.01	"
"	広岡 征夫	小平	業務学校	62.08.01	未 納
"	水野 照夫	中豊	中輸業務隊	62.03.16	完 納
11N	佐藤 正秀	小松島	松空	63.03.25	"
"	渡部 貞吉	舞鶴	開発隊開発1科長	62.03.23	未 納
11F	清水 正睦	桧 町	空幕運用課	62.07.07	完 納
"	田谷 俊之	府中	航総隊装備部整備班	62.04.16	"
"	藤田 尚	市ヶ谷	幹校	63.08.01	"
"	坂元 正昭	退職	千葉県松戸市馬橋399-3		"
"	上田 勇作	"	60.1現在不明		未 納
12A	新井 宏		死亡		完 納
"	衛藤 利治	健軍	西方(装)	63.08.01	"
12N	佐藤 備凡	大湊	ゆうばり艦長	61.11.15	"
"	津川 保夫	徳島	202支整副長	63.03.25	未 納
"	橋田 典幸	市ヶ谷	幹校付(高級学生)	63.03.18	完 納
12F	田中 紘治	入間	4補	62.03.02	"
"	野口 昭徳		1防群	62.04.16	未 納
13A	石原 薩雄		沖縄地連(石垣)出長	61.08.20	完 納
"	白石 克成	宇都宮	12特連隊	62.03.16	"
"	高本 俊之	善通寺	2混団本	63.03.16	未 納
"	戸村 勝秋	守山	10補隊長	63.08.01	"
"	西田 樹修	桧 町	内局(2課付)	63.11.01	完 納
"	益田 修剛	健軍	西方総監部	60.03.16	未 納
13F	松生 剛	春日	西警団	63.08.01	完 納
14A	赤瀬 良二	宇都宮	12特連1大長	62.03.16	"
"	斎藤 正精	退職	〒214東京都八王子市館町 館ヶ丘団地3-6-504		未 納
"	清水 重周	練馬	第1輸送隊長	62.08.01	"
"	清水 直正	相馬原	相馬原業務隊	62.03.16	"
"	中原 勇	桧 町	幕人付	60.08.01	完 納
"	原田 敏男	山口	山口地連	62.03.16	未 納
14F	今井 岸夫	退職	〒719-02 浅口郡鴨町益坂1411		"
"	高須 好美	"	〒446 安城市篠目町古林畔1-19		完 納
14N	森田 則広	厚木	51空付(陸自入校)	63.08.25	未 納
15A	井上 昌和	旭川	2後支連	63.03.25	"
"	上杉 寿	相馬原	12輸隊長	63.03.16	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会員
15A	大竹 義信	古河	施補処	62.03.16	未納
"	岡 隆	富士	富校(普)	63.08.01	完納
"	奥野 耕三	北恵庭	72戦連	63.03.16	"
"	長船 敬天	松 町	陸幕防衛部運用	62.03.16	未納
"	加藤 三千夫	松 町	幕防(防衛)	61.03.17	完納
"	遠田 雅美	明野	航空学校	61.03.17	未納
"	土居 良治	芝浦	東方警隊	62.03.16	完納
"	花房 晃夫	青森	5普連	63.08.01	"
"	古川 照久	松 町	陸幕防衛部研究課	60.03.16	未納
"	三嶋 利克	伊 丹	中方隊	63.03.16	"
15N	今村 修二	呉	もがみ艦長	63.08.19	完納
"	中山 島富	松 町	海幕人事課	63.03.18	"
"	山崎 雄一	呉	たかしお艦長	62.11.05	"
"	山下 富啓	横須賀	潜艦隊司令部付	63.08.16	"
15F	島田 徹治	浜松南	2高群8高射隊長	63.08.01	未納
"	福島 健治	松 町	空幕人事課	63.03.18	完納
"	野間口 光夫	退 職			"
16A	内山 晃一	松 町	中資隊2課	59.08.01	未納
"	岡田 正一	座 間	3施設群	62.03.16	完納
"	齋藤 健治	北千歳	323会計隊長	62.08.01	"
"	佐々木 二郎	霞ヶ浦	霞ヶ浦業隊付	63.03.16	"
"	竹内 準一	市ヶ谷	大阪地連	62.08.01	未納
"	富本 啓一	市ヶ谷	東方(人)	63.08.01	"
"	平川 真士	岩 手	9戦隊長	63.08.01	"
"	芦岡 広明	神 町	6飛隊長	62.08.01	"
16N	阿部 哲夫	横須賀	によど艦長	63.08.25	未納
"	福島 一夫		〒732広島市東区牛田新町3-19-30		"
16F	小笠原 猛	入 間	中警団中防群	56.03.16	"
"	八木橋 享		殉職		完納
17A	荒木 正広	市ヶ谷	幕調(調1)	61.08.01	"
"	飯島 正定	那 覇	416基通長	61.08.01	未納
"	小池 保治	松 町	幕教(教育)	62.08.01	未納
"	小坂 正志	松 町	中資隊	63.05.02	未納
"	小佐藤 信吉	松 町	陸幕教育部訓練課	62.08.01	完納
"	鈴木 輝正	"	陸幕防衛部防衛課	62.08.01	"
"	高橋 輝正	"	技研(航付)	62.08.01	"
"	富安 久芳	真駒内	11師団1部	62.03.16	"
"	中尾 孝吉	松 町	陸幕防(運用)	63.03.16	"
"	広瀬 誠賢	松 町	陸幕(防衛)	63.08.01	"
"	福沢 賢次	札 幌	北方(人事)	62.08.01	"
"	村田 芳次	滝ヶ原	普教連中長	62.08.01	"
"	吉川 雄二	富 士	装開実		"
17N	久和 清幸	対 馬	対防防備科長	62.04.01	未納
"	塔岡 道夫	江田島	1術校教官	63.08.25	"
"	西嶋 正幹	防 大	中隊指導教官	62.03.20	完納
17F	石渡 生潔	市ヶ谷	幹校	63.08.01	"
"	稲見 信吉	松 町	空幕補給課	63.08.16	未納
"	永富 信義	松 町	空幕運用課	62.08.01	完納
"	西岡 義博	府 中	総隊	62.04.16	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
17F	松田清明	桧町	空幕施設課	63.08.01	完納
"	沢博海	退職	東広島市西条町吉行1-40		"
"	細田俊夫	"	高崎市山名町1600-239		"
"	山本剛	"	登別市美園町2-24-7		未納
18A	安藤恒夫	練馬	1普連中長	61.08.01	"
"	上田正文	那覇	1混群中長	63.03.16	"
"	大西正俊	南恵庭	3施団本	61.08.01	完納
"	門野睦広	神町	6通大	62.03.16	"
"	河野基春	勝田	施設学校	62.08.01	"
"	川原彰見	仙台	305保安中長	63.03.16	未納
"	工藤重敬	桧町	陸幕装(武化)	62.08.01	"
"	紫村敬敏	桧町	幕装(施設)	63.08.01	完納
"	首藤敏和	松戸	需校	63.03.16	未納
"	千原和仁	"	需品学校	62.08.01	"
"	中島沢仁章	北恵庭	1戦群中隊長	62.08.01	"
"	越宮田秀二	"	73戦連中隊長	62.08.01	"
"	渡辺義幸	那覇	101飛隊	60.08.08	"
"	岩渕秀樹	桧町	幕調(2)	62.08.01	"
18N	近藤清司	桧町	統幕3室	63.03.18	"
"	松井博誠	厚木	51空	62.03.20	完納
"	平原誠久	桧町	海幕教育2課	62.03.20	"
"	笠原久一	厚木	51空	63.01.20	"
18F	勘米良幸	入間	中空	61.08.01	"
"	長尾一斎	新田原	5空団	62.04.16	"
"	白数裕樹	桧町	空幕調2課	62.04.16	"
"	青柳忍	退職	亀岡市篠町見晴3-1-5		"
19A	迫田真心	新発田	30普中隊長	61.03.17	"
"	園部武典	青森	9師団2部	62.03.16	"
"	津留崎清宝	市ヶ谷	幕調(調2)	61.08.01	"
"	野村俊朗	北熊本	8施大隊	61.03.17	"
"	広瀬和紀	下志津	高教隊中長	63.03.16	"
"	古庄和裕	俱知安	29普連中隊長	62.03.16	"
"	前之園敏雄	富士	富校(特)	63.03.16	"
"	屋久俊郎	大村	4施大	63.03.16	"
"	横島秋忠	習志野	1空団特大	61.08.01	"
"	三谷守秀	勝田	施校	63.03.16	"
"	浜谷光三	福島	44普中隊長	62.07.07	"
19N	磯曲一之	大村	122空	63.03.18	"
19F	小郷田進	赤坂	調本	62.04.16	未納
"	田中秀明	桧町	空幕副監察官	62.08.01	"
"	藤井和弥	三里	北空	63.08.01	完納
"	松本睦裕	桧町	7空団	61.08.01	未納
"	吉本山栄一	桧町	空幕技2課	63.08.01	完納
"	園後山昌宏	"	空幕防衛課	63.03.18	未納
"	杉山昌夫	百里	7空団	63.08.01	完納
"	浅原昭夫	退職	北九州市門司東1丁目1-20-10		未納
"		"	春日市若葉台22組		未納
20A		霞ヶ浦	武補	61.03.17	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
20A	楠本裕幸	福岡	19普通中長	63.03.16	未納
"	小林喜隆	富士	装開発実験隊	60.08.08	完納
"	高岡正明	久里浜	通校	60.03.16	"
"	仲原久晃	千僧	3施大	63.03.16	"
"	馬場崎修	赤坂	調本(本)	62.08.01	"
"	半沢康司	市ヶ谷	中普隊付	62.08.01	未納
"	伏木亨己	釧路	27普通中長	63.08.01	完納
"	山形克彦	富士	装開発実験隊	60.03.16	"
"	山木村孝	市ヶ谷	幹校	63.08.01	"
20N	木村克彦	市ヶ谷	海幕施設課	62.10.01	"
20F	石田裕昌	市ヶ谷	空幕装備課	63.08.01	"
"	岸本昌文	岐阜	空実団	62.03.16	"
"	高林久美	市ヶ谷	幹校付	63.08.01	"
"	岳川清美	市ヶ谷	空幕通電課	63.04.01	"
"	南園宏	新田	飛教隊	62.01.16	"
21A	大谷昭次郎	旭川	2師団3部	63.03.16	"
"	加藤隆生	富士	富校(学)	63.03.16	"
"	貴志倫幹	久里浜	通校	61.08.01	"
"	桑原隆夫	市ヶ谷	幹校(学)	62.08.01	"
"	湖崎井研次	小郡	5施団本	63.03.16	"
"	沢園井研次	富士	富校(学)	63.03.16	"
"	高橋久泰	市ヶ谷	幹校(学)	62.08.01	"
"	野中敏一	秋田	21普通	63.08.01	"
"	花田志勝	市ヶ谷	市ヶ谷業務隊	61.08.01	"
"	浜崎部誠	仙台	東北方調隊	61.03.17	"
"	渡部誠	富士	普校(特)	62.03.16	"
"	城山誠	横須賀	技研(1研)	61.08.01	未納
21N	福岡隆	横須賀	退職		完納
"	村田隆	横須賀	さちしお	62.11.12	"
"	山口次郎	館山	はるゆき砲雷長	63.08.25	"
"	山本幸保	市ヶ谷	121空	63.03.25	"
21F	木沢豊彦	市ヶ谷	補本	63.03.18	"
"	黒田雅章	市ヶ谷	補本	63.08.01	"
"	真田雅行	岐阜	空実団	60.04.16	"
"	杉本弥幸	那覇	南混団	61.08.01	"
"	沼田幸夫	三沢	3空団	60.08.01	"
"	平本行馬	三沢	資作隊	60.08.01	"
"	広江勝修	市ヶ谷	空幕会計課	63.03.31	"
"	松鍋和史	市ヶ谷	空幕施設課	62.08.01	"
"	鍋島永武	市ヶ谷	空幕施設課	63.03.18	"
"	朱永栄	退職	堺市八田西町3-90-173		"
22A	永大財	留学生	シンガポール在中		"
"	大財城	立川	東方航隊付	60.08.08	"
"	財城昭彦	東立川	101測大中隊長	62.08.01	"
"	島松正一	市ヶ谷	幹校(学)	62.08.01	"
"	野口有利	駒門	第1特連	62.08.01	"
"	原田有利	市ヶ谷	幹校(学)	63.08.01	"
"	松村利俊	岩手	9特連	62.08.01	"
"	松本俊	市ヶ谷	東方防	63.03.16	"
"	松本俊	郡山	6特連	62.08.01	"

期別	氏名	基地等	部 隊 名 等	所属年月日	OB会費
22A	吉岡聖二	熊本	熊本地連	63.08.01	完納
22N	高塚裕幸	桧町	長官官房総務課	63.03.01	"
"	塚田真	横須賀	開発隊	63.07.20	"
"	中谷茂司	"	うきしま艇長	62.03.20	"
"	延近保生	桧町	海幕航空機課	62.01.20	"
"	坊垣内広明	呉	いそしお船務長	62.10.29	"
22F	永滝盛重	入間	3補	61.08.01	"
"	木戸文夫	新田原	新田原救難隊	56.03.12	"
"	小関信広	入間	プログラム管理隊	58.08.01	"
"	酒井伸也	小松	第6航空団	56.07.25	"
"	堂込勝也	入間	空救団	62.04.27	"
"	野村勝広	"	4補	62.04.27	"
"	横手裕明	市ヶ谷	幹校付	62.08.01	"
23A	岩田清文	富士	富校(機)	63.08.01	"
"	浦川平次	善通寺	15普連	60.03.16	"
"	奥野和男	海田市	13輸隊	63.08.01	"
"	谷崎敏弘	竜ヶ原	普教連	62.08.01	"
"	日高政広	市ヶ谷	幹校(学)	62.08.01	"
"	広塚雅史	伊丹	中方(防)	61.08.01	"
"	丸山和宏	東千歳	7師団3部	63.03.16	"
"	三木元治	習志野	空艇教育隊研究部	62.08.01	"
"	若杉義定	守山	35普連	60.03.16	"
23N	井口義雄	下総	3術校	62.07.20	"
"	井ノ久保謙一	大湊	あおくも航海長	63.07.20	"
"	数野孝行	横須賀	はるゆき機関長	63.08.25	"
"	畑中啓治	佐世保	くらま	63.08.19	"
"	山下和生	"	せとゆき	63.03.15	"
"	四元正	横須賀	たけしお機関長	63.08.25	"
23F	池辺正	奈良	幹候校	61.03.17	"
"	松尾茂章	入間	"	59.03.18	"
"	宮田義章	"	中警団	61.03.17	"
"	馬谷誠二	退職	"	"	"
"	シンナロ	タイ	留学生	"	"
24A	浅野博義	富士	富校(特)	63.08.01	"
"	大久保和美	別府	41普連	56.03.20	"
"	太田尚志	市ヶ谷	幹校(学)	63.08.01	"
"	太田尚志	立川	技研(3研)	60.03.17	"
"	芹川慎介	市ヶ谷	中資隊付	62.08.01	"
"	常田義則	退職	小田原市千代475-1	"	"
"	中村健蔵	市ヶ谷	幹校(学)	63.03.16	"
"	西津護	俱知安	29普連	62.08.01	"
"	湖靖	土浦	武校	62.03.16	"
"	堀ノ内誠	東千歳	7施大中長	62.08.01	"
"	稲葉貞志	高遊原	8飛隊	56.03.20	"
"	山川純次	防大	機械助手	60.11.01	"
"	山田雅己	竹松	7高特群	56.03.20	"
24N	小川勝志	呉	やえしお船務長	63.07.20	"
"	佐伯泰啓	江田島	1術校付(中級学生)	63.07.25	"
"	中村早速	江田島	たちかぜ	62.08.14	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
24N	長谷川 隆	防大	小隊指導教官	62.03.24	完納
"	松田 俊宏	厚木	空団副官	63.01.20	"
"	山本 浩	退職	北九州市小倉南区湯川3-8-16		"
24F	佐藤 秀幸	入間	中警団	63.03.22	"
"	清水 尚志	"	4補	63.04.15	"
"	中館 利光	市ヶ谷	中通群	60.08.01	"
"	藤城 希	小松	第6航空団	58.07.30	"
"	出口 潔	入間	中警団(基業群)付	63.08.01	"
"	山田 真一	築城	第8航空団	58.07.30	"
25A	若本 順	美幌	1特群	57.03.20	"
"	石川 哲也	小倉	40普連	57.03.20	"
"	大内 元	土浦	武校	63.03.16	"
"	岡元 正一	岩手	9特連	57.03.20	"
"	小野寺 靖	北熊本	8師団(3部)	63.03.16	"
"	小菅 康雄	土浦	武校	63.08.01	"
"	佐伯 義次	富士	富校(普)	63.03.16	"
"	重石 義幸	松町	中資隊	61.08.01	"
"	田草 茂	市ヶ谷	幹校(学)	63.08.01	"
25N	内山 哲也	佐世保	みくま航海長	63.03.10	"
"	籠谷 貴年	江田島	1術校付(中級学生)	63.07.20	"
"	河村 正雄	横須賀	によど航海長	63.03.01	"
"	杉原 耕三	舞鶴	舞警	63.03.22	"
"	高島 修	鹿屋	1空	60.01.18	"
25F	安芸 一	春日	西空司令部	63.04.28	"
"	尾崎 信朗	浜松南	2術校	61.04.16	"
"	坂本 卓己	防大	学生課	63.03.18	"
"	藤吉 恵一	木更津	第1補給所	60.03.16	"
26A	石川 毅	美幌	6普連	63.03.16	"
"	石山 曉	伊丹	36普連	58.03.20	"
"	内海 浩	霞ヶ浦	武器補給所	62.03.24	"
"	及川 幸夫	目黒	技研(1研)	62.03.24	"
"	小野 長門	松町	松町駐業隊付(東工大)	60.03.16	"
"	金子 寿弥	旭川	2後支連	63.03.25	"
"	河原 敏和	練馬	1通大	62.08.01	"
"	坂野 佳彦	北千歳	71戦連	58.03.20	"
"	滝沢 由則	退職	札幌市中央区南12西16滝沢由子方		"
"	谷部 俊	玖珠	4対戦隊	61.03.17	"
"	友部 隆	都城	43普連	58.03.20	"
"	中村 明弘	退職	北九州市小倉北区中井3-4-17		"
"	松田 正行	北恵庭	1戦群	58.03.20	"
"	山下 清隆	宇都宮	12特連	62.03.16	"
"	吉田 英紀	高知	2混団施設隊	58.03.20	"
"	吉田 吉宏	千僧	3施大	58.03.20	"
26N	市坪 秀明	横須賀	プログラム隊	62.07.02	"
"	上野 真一郎	館山	122空	61.02.28	"
"	相良 達也	那覇	5航空隊	60.12.06	"
"	佐藤 寿紀	大湊	大監副官	63.07.20	"
"	杉山 義和	大湊	13掃隊	63.03.01	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
26N	道満誠一	横須賀	ゆうしお水雷長	63.03.18	完納
"	平野	鹿屋	1空	62.04.24	"
"	水野	八戸	2支整	63.07.29	"
26F	池島伸暢彦	小松	6空団整補群(武装)	57.09.10	"
"	沢木優輔	防大	研究科(応物)	62.03.23	"
"	福島睦睦	千歳	2空団	60.09.06	"
"	星川敦二	百里	7空団	61.08.01	"
"	米子誠	入間	4補	63.08.22	"
27A	川村治彦	習志野	空艇教隊	63.03.22	"
"	舞原博己	東千歳	1電隊	61.03.17	"
"	行原正之	稚内	301沿岸隊	63.03.22	"
"	大居一之	淵野辺	技研(4研)	63.03.22	"
"	大場基美	東千歳	1曹教隊	61.03.17	"
"	浜田秀	守山	35普連	59.03.20	"
"	長合友造	霞ヶ浦	霞ヶ浦業隊付(筑波大)	61.03.24	"
"	大石隆一	市ヶ谷	中調隊	63.03.16	"
"	緒方禎浩	退職	不明	"	"
"	山之哲郎	えびの	24普連	59.03.20	"
"	角南哲児	滝ヶ原	普通科教導連隊	59.03.20	"
"	津田浩司	湯布院	3特群	59.03.20	"
"	米山多佳志	小平	調校	63.03.16	"
"	馬場政和	退職	"	"	"
27N	中里巧	鹿屋	1空	62.01.30	"
"	中山田洋士	厚木	51空	63.02.22	"
"	小川昌宏	横須賀	プログラム隊本部	63.05.18	"
"	小口俊介	横須賀	15掃隊	63.03.01	"
"	益田徹也	鹿屋	121空	62.02.27	"
"	五領隆男	横須賀	ゆきしお	63.03.11	"
27F	足立謹太	築城	8空団	61.05.30	"
"	甲斐新太	千歳	管気団	62.08.01	"
"	兼古修	百里	7空団	61.08.01	"
"	高野宗治	芦屋	13教	62.03.23	"
"	堀田隆治	小松	2輸空隊	62.04.16	"
"	元木啓嗣	松島	4空団	60.08.01	"
"	蔵田徹人	退職	"	"	"
"	沢西利昭	"	足立区足立4-13-15千寿コーポ205号	"	"
"	西山地利	"	東京都立川市高松町2-25-28(一ツ橋大学)	"	"
28A	畦立哲勇	神町	20普連2中	60.03.20	"
"	足立武彦	防大	防大研究科	62.03.23	"
"	岡沢武彦	"	防大研究科	63.03.23	"
"	北原秀章	前川原	幹候校	63.03.16	"
"	古賀敏明	真駒内	11特連3大5中	60.03.20	"
"	幸野英明	旭川	2特連5大10中	60.03.20	"
"	鶴見耕市	退職	横浜市戸塚区品濃町553-1 J-1405	"	"
"	永井大介	"	大阪市大正区鶴町2-16-11	"	"
"	日高信行	青森	5普連2中	60.03.20	"
"	藤原修	防大	防大研究科	63.03.23	"
"	三好邦夫	東千歳	7特連1大2中	60.03.20	"
"	矢野光宏	幌別	338施中(13施群)	60.03.20	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
28A	湯浅悟郎	北熊本	4 2 普連 2 中	60. 03. 20	完 納
28N	内田公明	大 湊	大造所	62. 03. 06	"
"	河津稔	呉	なるしお補給長	63. 08. 12	"
"	鈴木巧	退職	栃木県宇都宮市緑4-1550-84	"	"
"	竹本直忠	横須賀	しらせ	63. 08. 10	"
"	西小路謙	八 戸	2 支整付 (航士学生)	63. 05. 02	"
28F	今井邦夫	浜 松	1 術校	62. 09. 07	"
"	神山隆	"	"	"	"
"	白水裕人	当 別	4 5 警	59. 09. 12	"
"	末広己	那 覇	8 3 空隊	62. 05. 28	"
"	山田嗣	新田原	5 空団	62. 04. 17	"
"	越水達哉	退 職	"	"	"
"	中川勝也	"	"	"	"
"	平島一	"	"	"	"
"	吉田正己	"	"	"	"
"	米田健二	"	"	"	"
29A	坂井辰也	海田市	1 3 通信大隊	61. 03. 20	"
"	大川浩史	都 城	4 3 普通科連隊	"	"
"	立林剛	防 大	防大研究科	63. 03. 23	"
"	古川靖人	福 岡	4 武器隊	61. 03. 20	"
"	甲斐正人	名 寄	4 高特群	62. 08. 01	"
"	中村浩之	東千歳	7 高射等科連隊	"	"
"	佐竹石幾	"	不明	"	"
"	駒井紀美彦	真駒内	1 8 普通科連隊	"	"
"	津田芳明	札 幌	北部方面通信群	"	"
"	浅川玉樹	"	(日産自動車追浜工場)	"	"
"	古田清悟	函 館	2 8 普通科連隊	"	"
"	新保博徳	防 大	防大研究科	63. 03. 23	"
"	蛭原良雄	八 戸	9 武器隊	"	"
"	詫摩安広	旭 川	2 施設大隊	"	"
"	水青柳仁	帯 広	5 通信大隊	"	"
29N	古田清悟	"	"	"	"
"	小屋敷秀彦	"	"	"	"
"	山崎浩一	横須賀	しらせ	63. 04. 08	"
"	川上和美	退 職	"	"	"
"	柏木均	呉	いそしお (部隊実習)	63. 07. 12	"
29F	熊田原修	百 里	7 航空団	60. 09. 11	"
"	西村政恭	芦 屋	2 高射群	60. 09. 11	"
"	高松恭実	那 覇	8 3 航空隊	60. 09. 11	"
30A	池永博和	練 馬	1 通大	61. 10. 03	"
"	岩熊真司	福知山	7 普連	"	"
"	魚住晴康	立 川	東方航 (1 飛行隊)	"	"
"	魚躬浩靖	退 職	〒143 大田区大森西2-11-8第2葵荘2	"	"
"	笠島文淳	"	"	"	"
"	亀山淳夫	都 城	4 3 普連	61. 10. 03	"
"	菅野俊吉	防 大	研修生-東工大	"	"
"	土屋甲	帯 広	1 3 施群	"	"
"	中井馨	退 職	"	"	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
30A	中川洋行	立川	東方航(野整備隊)	61.10.03	完納
"	中村大助	姫路	3特連	"	"
"	中森雅美	北宇都宮	東方航(12飛行隊)	"	"
"	西林良典	帯広	4普連	"	"
"	林宏幸	善通寺	8施	"	"
"	福田洋司	防大	研修生→神戸大	"	"
"	福船津達男	退職	"	"	"
"	宮本善弘	高遊原	西方航(8飛行隊)	61.10.03	"
"	矢納裕二	健軍	西方会	"	"
"	山口芳正	新発田	30普連	"	"
30N	鈴木木達雄				
"	時久寛司	下総	教空団司令部付	62.11.16	"
"	百崎邦彦	"	"	"	"
"	湯浅秀樹	佐世保	あさぎり	63.03.17	"
30F	栗田尚幸	浜松北	集団司付	61.09.10	"
"	黒田健一	退職	"	"	"
"	後藤親敏	"	"	"	"
"	高橋親彰	大湊	北警団	61.09.10	"
"	西本田猛	佐野	中警団	"	"
"	吉田憲一	見島	西警団	61.09.10	"
31A	池本八郎	北熊本	8武	62.10.02	"
"	石丸威司	帯広	5施大	"	"
"	大島龍一郎	退職	"	"	"
"	亀山慎二	今津	10戦大	62.10.02	"
"	久保敏浩	北恵庭	1戦群304中隊	"	"
"	佐野光治	霞ノ目	東北方航空隊	"	"
"	椎野健治	八尾	中方航空隊	"	"
"	田口直志	上富良野	北方武器隊(304武器野整中隊)	"	"
"	辰巳竜悟	仙台	2特群	"	"
"	辻政幸	真駒内	11特連	"	"
"	中川博英	北熊本	8補	"	"
"	橋本哲彰	丘珠	北方航空隊	"	"
"	久富博幸	富士	戦教隊	"	"
"	藤岡登志樹	弘前	39普連	"	"
"	松井健一	日本原	13特連	"	"
31N	吉武名伸	千僧	3輸	"	"
"	大井一史	小湊	きたかみ	63.11.18	"
"	岡田岳司	呉	221教空	"	"
"	甲斐義博	呉	みねぐも	"	"
"	久保田修一	佐世保	やまぎり	"	"
"	迫田浩文	"	やまぐも	"	"
"	阿部博文	"	せとゆき	"	"
31F	北村克昌	築城	第8航空団	62.09.10	"
"	小南良人	千歳	第2航空団	"	"
"	近藤良彦	浜松北	第1航空団	"	"
"	波沢寛一	"	"	"	"
"	野沢隆	小松	第6航空団	"	"
"		浜松北	第1航空団	"	"

期別	氏名	基地等	部隊名等	所属年月日	OB会費
32A	市来道啓	板妻	第34普通科連隊	63.09.30	完納
"	上山山聡	海田市	第46普通科連隊	"	"
"	大塚和也	旭川	第2高射特科大隊	"	"
"	大塚裕治	札幌	北部方面会計隊	"	"
"	小田益男	日本原	第13特科連隊	"	"
"	小原真二	退職	〒761-17香川県香川郡香川町川東下	"	"
"	川崎誠二	八尾	中部方面航空隊	63.09.30	"
"	境孝明	山口	第17普通科連隊	"	"
"	更工雅彦	退職	〒634奈良県橿原市和田町32-4	"	"
"	神保俊昭	"	〒649-41和歌山県東牟婁郡古座町中湊	"	"
"	田口芳郎	"	〒854長崎県諫早市本町9-531	"	"
"	竹内利治	八尾	中部方面航空隊	63.09.30	"
"	中村裕亮	帯広	第4普通科連隊	"	"
"	平田雄嗣	えびの	第24普通科連隊	"	"
"	福重毅尚	相馬原	第12戦車大隊	"	"
"	福元昌二	久留米	第4特科連隊	"	"
"	山地上伸	善通寺	第2混成団施設隊	"	"
32N	河上康博	江田島	幹候校	63.03.21	"
"	澤本武幸	"	"	"	"
"	松尾研英	"	"	"	"
"	松尾研志	"	"	"	"
32F	植村茂己	三沢	第3航空団	63.09.13	"
"	鈴木憲	小松	第6航空団	"	"
"	高山秀雄	入間	中部航空警戒管制団	"	"
"	山口直人	浜松北	飛行教育集团司令部付	"	"
"	渡部誠	"	"	"	"

編 集 後 記

合掌

OBの皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、日頃から貴重な時間をさいてのご協力、ご支援ならびにご指導頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、ここに防大少林寺拳法部誌第15号の発刊を迎え、63年度の輝かしい成果を報告することができ、非常な喜びとするところであります。

我が部も創立24年目を迎え、防大校友会のリーダー格としての地位を確かなものとして、活動を続けております。

これからも、現状に甘んじることなく、部員一同、栄光ある伝統を受け継ぐべく、ひるまぬ努力を続けますので、OB各位には、何かとご多忙とは存じますが、変わらぬご支援、ご高配をお願い申し上げます。

最後に、ご指導して下さった部長、監督、顧問の方々をはじめ、投稿してくれた各学生に感謝し、編集後記とします。

結手

63年度OB係

